



会報

第 8 号

一般社団法人 京都野球協会



会長挨拶

佐々嘉孝

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より京都野球協会へのご支援を賜り、誠に有難うございます。

昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染が拡大しており、更には感染力の強い変異株がまん延し、スポーツ界にも大変な影響を及ぼしております。そのため、誠に残念ではありますが、毎年2月に開催しております総会は、文書による開催となりました。この総会をもちまして昨年ご逝去された宮本隆祉氏、他3名の役員の方が退任されました。永年のご尽力に心より感謝申し上げます。また、新たに3名の役員の方が就任されましたので、力を合わせて今後も京都野球界発展のために取り組んでまいりたいと存じます。

本年もコロナ禍により春・夏に予定していた多くの事業を中止せざるを得ない状況ではありますが、秋以降にはまだ中止を決定していない事業がありますので、ワクチンの接種により収束の兆しが見え、開催可能な状況になりますことを心から願っております。

厳しい状況が続きますので、お一人お一人が感染防止にくれぐれもご注意頂くとともに、引き続き皆様からご指導・ご支援を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

理事長挨拶

原田守光

令和3年度の文書による総会に於いて、理事長の重任を再任されることになりました。平成25年に初就任して依頼、5期目で9年目を迎えることになりました。今期は、私の集大成と位置づけ、当野球協会の更なる発展充実のために尽くす所存であります。つきましては、会員の皆様方にはご理解の上、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、今年度文書総会について改めてご報告申し上げます。

慣例の、ホテルにて盛大に行ってきました総会も、今年は、ご承知のとおり、昨年度からの新型コロナウイルスの感染防止対策により、自粛を余儀なくされることになり、文書による総会とさせていただくことになりました。総会後の懇親会を楽しみにしておられた方々も少なからずおられたことと推察いたしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度 総会の開催

下記の議題について文書による審議の結果、正会員110名の内75名の方々から回答があり、回答者75名全員から、全ての議題について、承認を得ることができました。

1. 議 事

第1号議案 任期満了に伴う役員改選について「資料1」

任期満了に伴う役員改選について、現役員の内、昨年死亡された宮本隆祉氏の他、森永芳樹氏、片山寄世史氏、田中弘一氏の計4名の方々が退任された。その後任として、佐々祐輔氏、中嶋愼悟氏、涌波康博氏の3名が選任された。重任21名を含む新役員は、資料1を参照。

〈資料1. 新役員〉

役 職 等	氏 名	備 考
会 長／代表理事	佐々 嘉 孝	重任
副 会 長／理 事	樫 木 寛	重任
理 事 長／専務理事	原 田 守 光	重任
普及委員長／常務理事	井 田 保 則	重任
総務委員長／常務理事	松 本 友 夫	重任
会 計／常務理事	木 下 幸 典	重任
普及委員／理 事	佐々 祐 輔	新任
普及委員／理 事	奥 野 正 彦	重任
普及委員／理 事	池 田 盛 造	重任
普及委員／理 事	袋 布 幸 信	重任
普及委員／理 事	中 嶋 愼 悟	新任
普及委員／理 事	梅 井 勝 彦	重任
普及委員／理 事	村 上 光 男	重任
普及委員／理 事	涌 波 康 博	新任
普及委員／理 事	徳 岡 五 男	重任
総務委員／理 事	行 待 敏 博	重任
総務委員／理 事	石 井 幸 男	重任
普及委員／理 事	佛 円 清太郎	重任
普及委員／理 事	矢 木 昭 男	重任
普及委員／理 事	進 藤 俊 正	重任
普及委員／理 事	藤 岡 重 樹	重任
総務委員／理 事	岡 本 善 治	重任
監 事	池 田 満	重任
監 事	溝 口 潔	重任

第2号議案 2020年度 事業報告 「資料2」

新型コロナウイルス感染防止対策に伴い、当協会が主催する事業の内、第7回京都野球殿堂除幕式、硬式野球入門教室が中止になりました。詳細は、資料2を参照。

〈資料2. 2020年度 事業報告〉

月	主催行事・事業等
1月	機関誌「野球人京都」発刊 第1回常務理事会開催 少年野球教室開催（協賛 日本新薬）
2月	第1回理事会開催 第2回理事会開催 創立40周年記念総会・懇親会開催
4月	臨時常務理事会（第1回）開催 第1回京都野球殿堂委員会開催（中止）

5月	臨時常務理事会（第2回）開催
6月	機関誌「会報」発刊 創立40周年記念誌発刊 第2回常務理事・第3回理事文書合同会議開催 第7回京都野球殿堂 除幕式（中止）
7月	ジャイアンツカップ予選（中止） 硬式野球入門教室 参加者説明会（中止）
8月	硬式野球入門教室（8月以降実施予定の全教室中止） 第33回学童野球フェスティバル開催
9月	第3回常務理事・第4回理事文書合同会議開催
11月	第2回全京滋中学硬式野球大会開催 第26回京都野球祭開催 第4回常務理事・第5回理事会合同会議開催 第2回全京滋中学硬式野球大会閉会式

月	後援団体等開催行事
1月	賀詞交歓会（主催 京都市スポーツ協会）
2月	第33回京都500歳野球大会開会式（中止）
3月	八幡少年野球審判講習会（中止）
4月	京都市中学校春季野球大会抽選会（中止）
6月	全京都大学野球トーナメント大会開会式（中止） 京都市中学校野球選手権大会抽選会（中止）
9月	スポーツフェスタ開会セレモニー（中止）
11月	京都市長杯リトルシニア野球大会 ニチダイ主催少年野球指導会（中止）

大 会	出場チーム	お祝い金品
第91回 都市対抗野球大会出場	日本新薬株式会社	お祝金

第3号議案 2020年度 収支決算報告 「資料3」

新型コロナウイルス感染防止対策に伴う事業の縮小により、当年度収支は、1,340,427円の黒字となりました。詳細は資料3を参照

〈資料3. 2020年度 収入支出決算書〉

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金額（単位：円）	科 目	金額（単位：円）
前 期 繰 越 金	297,847	運 営 費	1,079,026
会 費 収 入	1,711,000	① 会 議 費	35,041
① 個 人 会 費	409,000	② 総 会 費	656,378
② 賛 助 会 費	980,000	③ 事 務 通 信 費	212,835
③ 総 会 会 費	322,000	④ 諸 費	142,232
事 業 収 入	30,000	⑤ H P 管 理 費	32,540
① 広 告 収 入	30,000	事 業 費	491,253
そ の 他 収 入	1,169,706	① 総 務 事 業	168,080
① 助 成 金	97,443	② 普 及 事 業	323,173
② 雑 収 入	71,000	③ 野 球 殿 堂 事 業	0
③ 預 金 利 息	1,263		
④ 定期預より振替	1,000,000	次 期 繰 越 金	1,638,274
計	3,208,553	計	3,208,553

2020年12月31日現在預金残高 京都中央信用金庫常盤支店	
普 通 預 金	1,638,274
定 期 預 金	2,000,000
合 計	3,638,274

2020年度収入支出計	
収 入 計	2,910,706
支 出 計	1,570,279
差 額	1,340,427

（収入の内定期預金振替1,000,000）

第4号議案 2021年度 事業計画(案)「資料4」

過年度から継続する事業を立案したが、既に、新型コロナウイルス感染防止に伴い1月開催予定の少年野球教室を中止することになりました。その他詳細は資料4を参照。

〈資料4. 2021年度 事業計画(案)〉

月	事 業 等
1月	第1回常務理事会開催 機関紙「野球人京都」発刊 少年野球教室開催（協賛・日本新薬）
2月	第1回理事会（文書会議）開催 令和3年度第41回定時総会・懇親会（中止） （文書による定時総会開催）
4月	第1回京都野球殿堂委員会開催
6月	第2回常務理事・第2回理事合同会議開催 機関紙「会報」の発刊 第7回京都野球殿堂除幕式開催
7月	硬式野球入門教室参加者説明会開催
8月	硬式野球入門教室（第1・2・3・4回）実施 第34回学童野球フェスティバル開幕
9月	硬式野球入門教室（第5・6・7・8回）実施 第3回常務理事・第3回理事合同会議開催
10月	硬式野球入門教室（第9・10回、予備日）
11月	第3回全京滋中学校硬式野球大会開催 第4回常務理事・第4回理事合同会議開催 第27回野球祭開催

月	後 援 事 業
2月	第34回京都500歳野球大会開会式（中止）抽選会開催
3月	八幡少年野球審判講習会
4月	京都市中学校春季野球大会（抽選会）
6月	京都市中学校野球選手権大会（抽選会）
8月	全京都大学野球トーナメント大会開会式
11月	京都市長杯リトルシニア野球大会 ニチダイ主催少年野球指導会

第5号議案 2021年度 収支予算（案）「資料5」

2021年度事業計画案に伴う予算、詳細は資料5を参照。

〈資料5. 2021年度 収入支出予算書（案）〉

科 目	予算額	前年度決算額	科 目	予算額	前年度決算額
<収入の部>			<支出の部>		
<前期繰越金>	1,638,274	297,847	運 営 費	632,540	1,079,026
会 費 収 入	1,500,000	1,711,000	①会 議 費	40,000	35,041
①個人会費	500,000	409,000	②総 会 費	0	656,378
②賛助会費	1,000,000	980,000	③事務通信費	250,000	212,835
③総会会費	0	322,000	④諸 費	310,000	142,232
事 業 収 入	380,000	30,000	⑤HP管理費	32,540	32,540
①教室参加費	350,000	0	事 業 費	1,400,000	491,253
②広 告 費	30,000	30,000	①総務事業	350,000	168,080
その他収入	251,000	1,169,706	②普及事業	850,000	323,173
①助 成 金	200,000	97,443	③野球殿堂事業	200,000	0
②雑 収 入	50,000	71,000	<予備費>	736,734	
③預金利息	1,000	1,263	<定期預金>	1,000,000	
<定期預金振替>		1,000,000	<次期繰越金>		1,638,274
計	3,769,274	3,208,553	計	3,769,274	3,208,553

第6号議案 衣笠祥雄旗全京滋中学硬式野球大会の主催について

2019年に当協会が主催して、ジャイアンツカップ京滋予選を衣笠祥雄旗全京滋中学硬式野球大会と銘打って開催。翌2020年は、新型コロナウイルスの感染防止により、ジャイアンツカップが中止になりました。その代替え大会として、第2回衣笠祥雄旗全京滋中学硬式野球大会を開催しましたが、参加チームからの要望もあって、2021年から同大会をジャイアンツカップ京滋予選大会から切り離し、単独で開催することになりました。

2. 報告事項

長年にわたり、当野球協会の役員として尽力された、下記のお二人が、顧問に就任されました。

- 森永 芳樹氏
- 片山寄世史氏

今年度の実施事業と今後の予定

実施事業

■学童野球教室（旧少年野球教室事業 名称変更）

毎年1月に、日本新薬野球部の協力を得て、小学5・6年生の男女を対象に実施してきましたが。今年は、新型コロナウイルス感染防止対策のために中止することになりました。

■硬式野球入門教室

中学3年生で軟式野球経験者を対象に、毎年7月説明会、8月～11月に渡って実施してきましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、中止することになりました。

今後の実施事業予定

■京都野球殿堂除幕式

令和3年4月30日付文書により開催した京都野球殿堂委員会で協議の結果、下記2名の殿堂入りが承認されました。なお、毎年6月に実施していた除幕式については、現在のところ日程は未定です。

顕彰候補者は、次のお二人です。

吉田義男（よしだ よしお）氏

出身校 京都府立山城高等学校、立命館大学（中退）
功 績 阪神タイガースに入団、攻守の遊撃手として活躍した。ベストナイン9回、オールスターゲーム出場13回、また、盗塁王2回、最多安打1回タ

イトルを獲得した。背番号「23」は阪神の永久欠番となった。引退後、阪神の監督を3期に渡り就任、1985年にはリーグ優勝、日本シリーズで阪神を初の日本一に導いた。また、フランスの代表チームの監督を務めた。1992年日本野球殿堂入り

野村克也（のむら かつや）氏

出身校 京都府立峰山高等学校

功 績 1954年南海ホークスにテスト生として入団。以後1980年までの27年間、南海ホークス、ロッテオリオンズ、西部ライオンズで捕手として活躍、1965年戦後初の三冠王に輝いた。他数々のタイトル獲得又記録を残した。引退後は、ヤクルト、阪神、楽天の監督を計24年に渡り務めた。その間、1993年・1995年・1997年ヤクルトを日本一に導いた。1989年日本野球殿堂入り。



2017年第4回除幕式

■学童野球フェスティバル

例年、17チームが参加して行うトーナメント形式の大会、会場は岡崎球場。決勝戦は、11月14日（日）に、わかさスタジアム京都で開催する「野球祭」で行う予定。なお、日程は次のとおり。

9月4日（土）	一回戦	岡崎球場
9月20日（月・祝）	同	岡崎球場
10月2日（土）	二回戦	岡崎球場
10月16日（土）	準決勝	岡崎球場
11月14日（日）	決勝戦	わかさスタジアム京都

■第3回 衣笠祥雄旗全京滋中学硬式野球大会

今年から、正式に滋賀県内の中学硬式野球チームと、京都府内の中学硬式野球チームの計35チームが参加して実施することになった。（日程は未定）



2020年第2回大会優勝チーム

■野球祭

今年は、11月14日（日）わかさスタジアム京都で開催予定。学童野球フェスティバル決勝、京都市中学野球秋季大会決勝、また京都500歳野秋の交流試合決勝が行われる予定。

■その他ご報告

■令和2年度京都府スポーツ賞受賞

当協会常務理事の木下幸典氏が受賞。

アマチュア野球公認審判員・1級審判員として、26年の長きにわたり、京都の高校野球、関西地区の大学野球、及び京都社会人野球の審判員として、京都の野球界の発展に寄与した功績が認められ、令和3年2月3日付けで令和2年度京都府スポーツ賞を受賞された。

